

■大塚 裕介 議員 令和2年 第3回定例会 代表質問

コロナ対策

問 市の取組状況は。

答 2月27日に市長を本部長とする八千代市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置し、対策本部事務局を健康づくり課が担い、国・県からの情報を発信したり、電話相談対応を行っています。また、八千代市医師会と協議し、八千代PCRセンターの設置・運営に協力しています。(健康福祉部)

問 体制強化の一環としてコールセンターの設置は。

答 これまでそれぞれの担当課が必要に応じて設置してきましたが、感染の状況や市民からの問合せ状況も勘案し、市民の利便性向上のため、統一したコールセンター設置を検討してまいります。(総務部)

問 市民の不安軽減のため、感染者の入退院・療養状況に関する情報開示の考えは。

答 市はホームページ等で、県の公表と同一の情報を公開しています。感染者の居住地域や他者に感染の可能性が少ない部分の行動歴等については、県から公表されていないことを御理解ください。(健康福祉部)

問 県に対し、可能な限り詳細な情報を公開するよう要望する等の対応は。

答 県知事に情報の積極的な提供を要望しています。

(健康福祉部)

問 コロナにより厳しい状況である八千代医療センターへの財政的支援等の考え方は。

答 本市の財政状況等を勘案しながら、必要性を十分に検

討していきたい。(健康福祉部)

## 公共施設等総合管理計画

**問** 市庁舎整備計画の再開予定は。

**答** コロナへの対応・対策を最優先に進める必要が生じたことから、コロナの収束が見えるまでの間、計画を延期することとしました。(市長)

**要望** 早急に方向性を示すよう要望。

## 京成線沿線の活性化

**問** 京成線沿線の活性化と市長公約である高架化の検討状況は。

**答** 高架化については、国に事業採択される基準が満たせないと判断するに至り、断念せざるを得ないと考えます。しかし、京成線沿線の活性化は何としても図っていきたい。

(市長)

**問** 京成線沿線の活性化に向けた今後の取組は。

**答** 京成電鉄(株)との話し合いを始めたところであり、京成線沿線の駅周辺の将来像の検討が必要なことから、鉄道事業者の視点から駅周辺のまちづくりに関する意見を頂き、可能性について情報交換をしながら、今後の計画策定に生かしていきたい。(都市整備部)

**要望** 京成線沿線の活性化を、最上位計画である次期総合計画への位置づけを要望。